



9月のテーマ：新世代のためにロータリアンが何をすべきか

第1806回例会

日時：平成21年9月3日 PM12:30～13:30 場所：中島市民センター 三階 会議室

1 点鐘

2 君が代 ロータリーソング「奉仕の理想」 四つのテスト

3 9月の誕生日祝い 向 卓君（17日） 釜井 文雄君（25日） 勢登 和秀君（26日）

4 会長挨拶

△中島RC会員で世界的な氷の彫刻家であるシェフの北永さんが来年1月ロシアのサンクトペテルブルクで開催される氷の彫刻世界大会に参加されるという記事が昨日の新聞に掲載されていました。過去にアメリカやロシアの大会で優秀な成績を残していますが今度も立派な成績を残されることをお祈りします。

△明日4日の中島の秋祭りを皮切りに9月いっぱいどこかで祭りが開催されています。

13日笠師20日熊甲23日新宮26日六保と大きな祭りも続きます。どこの地区でも人手不足で継承が難しくなっていますが豊川地区的伝統である土川地区的獅子舞も同じですが地域全域から子どもを募集したところ25名の希望者があり、週に2日の特訓を重ねていて何とか六保祭に間に合うようです。

5 出席報告 届出欠席 3名 / 無届欠席 2名 / 出席率 73.68%

6 幹事報告

△地区大会の出席者発表

△災害支援金について能登半島地震の時多大な協力をいただいたので次の取り組みをします。

台湾台風被害、兵庫県西北部豪雨災害に支援金を送る。

△熊甲祭りでのロータリーの広告を北国新聞と北陸中日新聞とに掲載する。



福井会長挨拶



SAA開会の宣言



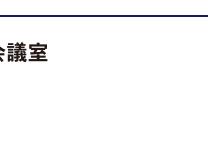
誕生日祝い 向卓君



誕生日祝い 勢登和秀君



誕生日祝い 勢登和秀君



輪読会 大月勉君

7 委員会報告

友好クラブ 津田君…9月22日のマクベス観賞について、敦賀西RCとの打ち合わせに行ってきました。

36名の参加予定、具体的な交流計画は執行部友好クラブ委員で決める。

室木君…富来クラブ前会長、幹事と中島クラブ前会長、幹事とで慰労会を行った。

次年度はスポーツ交流を行おうと話し合った。

広報担当 向君…8月号を発行することが出来た、残った記事があるので増刊号を出したい。

ニコニコBOX 広瀬君…勢登君・向君（誕生日を迎えて）

8 「ロータリーの友」8月号 輪読会 大月 勉君

8月号を読んで心に残った記事を紹介したい、それはカンボジアの小学校で日本語を教えている檜尾睦さんの「未来の子どもたちへ」で、本年2月第2670地区IM基調講演で話されたものです。檜尾先生は2000年に岡山県の中学校校長を退職され有森裕子さんが代表のNPO法人ハート・オブ・ゴールドを通じてカンボジアへ訪れたそうで「子ども達のために何かができるば」とおもいで、カンボジアにおいて日本語を教えたいと思うようになったかの理由が記されています。読み続けると感動の連続ですが最後に日々、平凡でささやかな生活に感謝しながら、お互いに学び合う関係でいい。またカンボジアでは昔の日本にあった生活の原点があるともいっています。

もう一点は「年齢を重ねても一つのロータリーを知る」という記事です後期高齢者の仲間入りしたロータリアンがクラブ奉仕に励むと共にもう一つのロータリーを楽しみたいとの内容ですが仲間を1人でも増やしたいとの願いが込められています。